

校内人権集会

人権学習を自分と重ねて発表し たくさんお返しをしました



12月11日(水)、全校で人権集会をしました。歌「ともだちはいいもんだ」と、四小人権宣言の読み上げの後、各学年代表が人権学習での学びを自分や家族と重ねて発表しました。そこに、たくさんのお返しの言葉と、企画委員からのまとめのお返しがありました。

学年が上がるにつれ発表内容もお返しの言葉も具体的で深くなります。話して、聞いて、考えて、お返しをして、その中で子どもたちは人権を感じ、考え、守っていく力を付けていくのだと思います。

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)のノーベル平和賞授賞式の半日後の会でした。世界の平和も、自分たちの小さなコミュニティの平和も、人権を守り抜くという出発点は同じです。この人権の輪が子どもたちから広がっていくよう、これからもみんなで取り組んでいきます。



授業参観 PTA講演会 学級懇談会

講演会では 保護者もタブレットを使って 図形の問題に挑戦!

12月5日(木)は、今年最後の授業参観と、PTA講演会、学級懇談会でした。たくさんの保護者のご参加、ありがとうございました。

授業参観では子どもたちが発表や話し合い、タブレット活用等を頑張りました。家族に見てもらえることが、学習のモチベーションになっていたようです。講演会では、町教委の寺田指導主事に、電子黒板とタブレットで資料を見ながら南関町の学力向上の方向性を話していただいた後、ICT支援員の高山さんも交えて、保護者の皆さんに、タブレット画面上で平行四辺形の面積を求める問題に取り組んでいただきました。子どもたち同様、身を乗り出すようにして、生き生きと画面に向かっておられました。

